

2021衆院選の情勢

大岡と斎藤、競る

滋賀

1区(自)
〈大津市、高島市〉
斎藤アレックス 36〇国 新
大岡 敏孝 49〇自◎前因
日高 千穂 42〇N 新
大岡と斎藤が競る。大岡は環境副大臣の実績などを訴え、自民支持層の8割、公明支持層の6割をまとめた。斎藤は野党支持層の8割近くを固めた。日高は埋没回避に全力。

2区(自)
〈彦根市、長浜市、愛知郡など〉
上野賢一郎 56〇自◎前因
田島 一成 59〇立 元
上野と田島が競り合う。上野は与党支持層の8割強を固めた。田島は立民支持層のおよそ9割、共産支持層の6割、維新支持層の5割をそれぞれまとめ、追い上げる。

3区(自)
〈草津市、守山市、栗東市など〉
高井 崇志 52〇れ 前
佐藤 耕平 39 共 新
武村 展英 49〇自 前因
直山 仁 49〇維 新
武村が知名度と組織力で先行。自民支持層の8割、公明支持層の6割をそれぞれまとめた。直山と佐藤は自公政権の批判票の取り込みを腐心。高井は党勢拡大を図る。

4区(自)
〈近江八幡市、甲賀市など〉
徳永 久志 58〇立 新
小寺 裕雄 61〇自◎前因
徳永と小寺が激しく争う。徳永は限定的な消費税減税などを訴え、立民支持層の9割近くを固めた。共産の支援も受け、小寺は内閣政務官の実績などを掲げ、自民支持層の8割程度をまとめた。

京都

伊吹後継の勝目先行

1区(自)
〈京都市上京、中京、下京区など〉
穀田 恵二 74〇共 前
堀場 幸子 42〇維 新
勝目 康 47〇自 新因
引退した伊吹の地盤を引き継ぐ勝目が先行。与党支持層の8割近くを固めた。穀田は野党支持層の5割強の支持を集め

守島と左藤、激戦 辻元が優位

大阪

1区(自)
〈大阪市中央、港、西区など〉
大西 宏幸 54〇自◎前因
井上 英孝 50〇維 前
村上 賢厚 62〇立 新
竹内 祥倫 39 共 新
井上が維新支持層の9割を固めリード。前回当選の大西は自民支持層の7割を固め、防衛政務官の実績をアピールして追い上げに懸命。村上、竹内は無党派層の取り込みを急ぐ。

2区(自)
〈大阪市阿倍野、東住吉、平野区など〉
尾辻かな子 46〇立 前
左藤 章 70〇自◎前因
守島 正 40〇維 新
守島と左藤が激戦。元大阪市長の守島は維新支持層の9割近くを固め、行政改革を訴えて幅広い支持を得る。左藤は自民、公明支持層のほぼ8割をまとめた。尾辻は政権批判票の取り込みを目指す。

3区(公)
〈大阪市住吉、住之江、大正、西成区〉
萩原 仁 54〇立 元
中条栄太郎 52 無 新
佐藤 茂樹 62 公 前因
渡部 結 40 共 新
維新が候補者擁立を見送り、佐藤が公明支持層を中心に支持を集めて先行。渡部は無党派層への浸透に躍起。萩原はコロナ禍の経済対策の拡充を掲げ、立民支持層の取り込みを急ぐ。

4区(自)
〈大阪市北、都島、城東、福島区〉
清水 忠史 53〇共 前
美延 映夫 60〇維 前
吉田 治 59〇立 元
中山 泰秀 51〇自◎前因
優位に立つ美延を中山が追い上げる。美延は市議時代の地盤を強みに行政改革を訴え、幅広い世代に浸透する。中山は防衛副大臣の実績を強調し自民支持層の7割を固めた。清水は追い上げに懸命。

5区(公)
〈大阪市淀川、東淀川、西淀川区など〉
籠池 諄子 64 無 新
大石 晃子 44〇れ 共 前
宮本 岳志 61〇共 元
国重 徹 46 公 前因
国重が公明支持層の9割、自民支持層の5割を固め優勢。宮本は9割をまとめた共産以外の野党支持層への浸透が課題。大石は国政選挙に初出馬。籠池は独自の戦い。

6区(公)
〈大阪市旭、鶴見区、守口市、門真市〉
伊佐 進一 46 公 前因

政権批判の受け皿に。堀場は維新以外の支持拡大が課題。

2区(無)
〈京都市左京、東山、山科区〉
繁本 護 48〇自◎前因
前原 誠司 59〇国 前
地坂 拓晃 48 共 新
中 辰哉 45〇れ 新
前原が知名度を武器に安定した戦い。立民および国民の支持層の7割近くをまとめ、与党支持層の2割にも浸透する。自民支持層の6割を固めた繁本は追い上げに懸命。地坂は浸透に腐心。

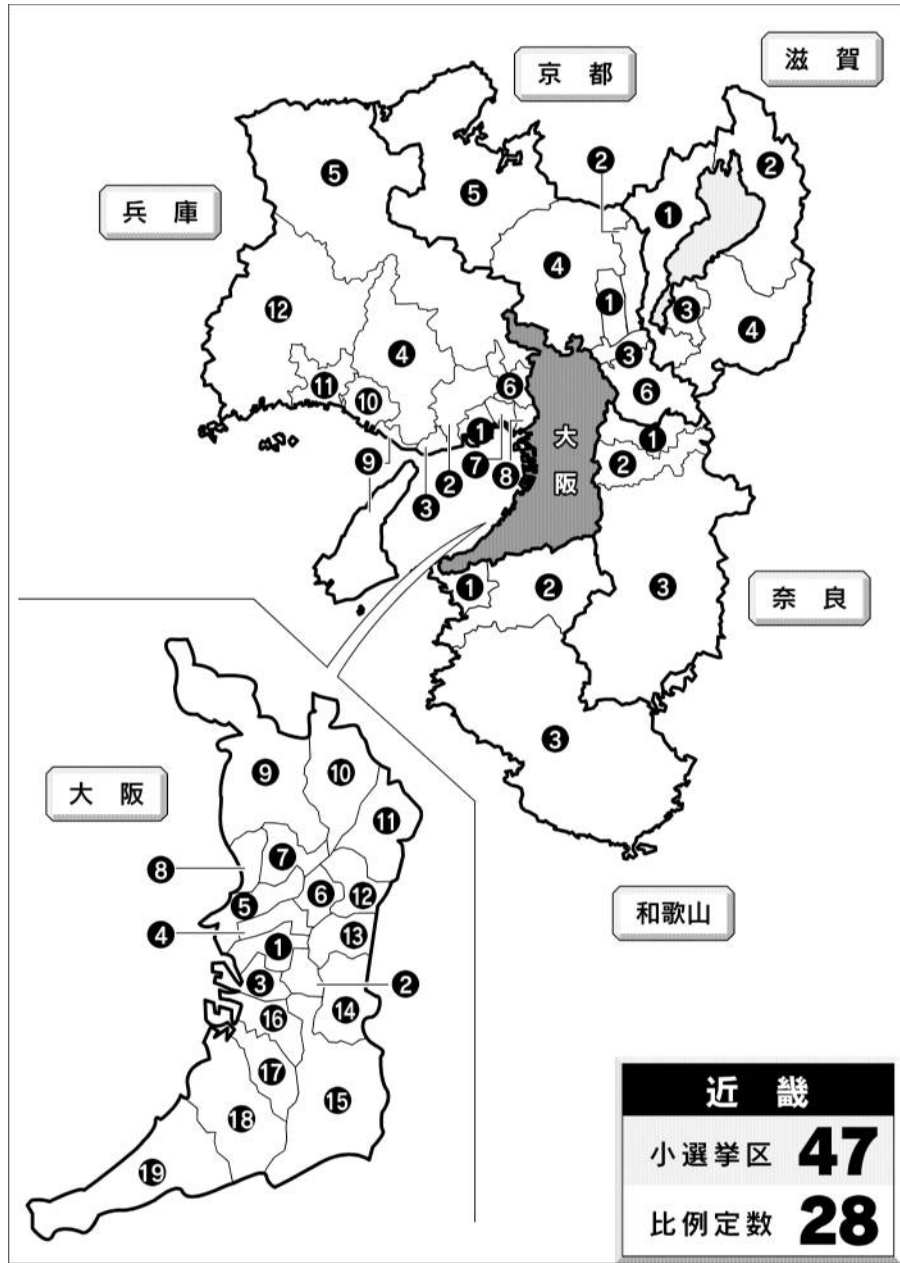
3区(希)
〈京都市伏見区、長岡京市など〉
井上 博明 64〇維 新
木村 弥生 56〇自 前因
泉 健太 47〇立 前
泉が知名度を生かしてリード。立民支持層のほぼ9割、与党支持層の2割近くをまとめた。木村は与党支持層の6割を固めたものの、支持拡大が課題。井上は追い上げに懸命。

4区(自)
〈京都市右京区、亀岡市など〉
吉田 幸一 47 共 新
北神 圭朗 54 無 元
田中 英之 51〇自 前因
田中と北神が激しく争う。田中は与党支持層の7割を固めた。北神は立民支持層の6割強、与党支持層の2割近くを集め、切り崩しにかかる。吉田は政権批判票の上積みを狙う。

5区(自)
〈福知山市、舞鶴市、綾部市など〉
山本和嘉子 53〇立 前
山内 健 53 共 新
井上 一徳 59 無 前
本田 太郎 47〇自 前因
本田が安定した地盤を背景にリード。与党支持層の8割を固めた。野党支持層の4割ほどを固めた山本は政権批判票の拡大を目指す。山内と井上は陣営の引き締め躍起。

6区(自)
〈宇治市、城陽市、八幡市など〉
中嶋 秀樹 50〇維 新
山井 和則 59〇立 前
清水 湧一郎 75 自 元因
山井が知名度を武器にリード。立民支持層の9割近く、共産支持層の8割、無党派層の5割を固めた。清水は6割にとどまる野党支持層の取り込みを図る。中嶋は追い上げに懸命。

近畿



ドラブイン方式の出陣式に臨む候補者(19日、大阪府内) 一部画像処理しています

よそ7割を固めた。

12区(維)
〈寝屋川市、大東市、四條畷市〉
北川 晋平 34〇自 新因
藤田 文武 40〇維 前
松尾 正利 62 共 新
宇都宮優子 45〇立 新
藤田が支持基盤を拡大し優位に立つ。維新支持層の9割を固め、自民支持層も2割をまとめた。北川は支持層の拡大が課題で、陣営の引き締め躍起。宇都宮、松尾は浸透に腐心。

13区(自)
〈東大阪市〉
宗清 皇一 51〇自◎前因
神野 淳一 45 共 新
岩谷 良平 41〇維 新
岩谷と宗清が激しく争う。岩谷は維新支持層の8割を固めて政権批判票も取り込む。宗清は自民支持層の7割近くをまとめた。神野は野党支持層の取り込み拡大が課題。

14区(自)
〈八尾市、柏原市、羽曳野市など〉
青柳 仁士 42〇維 新
長尾 敬 58〇自◎前
小松 久 64 共 新
国連職員の実績をアピールする青柳が幅広い世代の支持を得て独走。長尾は自民支持層の拡大が課題。小松は立民支持層の4割をまとめて政権批判票の上積みを図る。

15区(自)
〈富田林市、河内長野市など〉
加納陽之助 41〇自 新因
浦野 靖人 48〇維 前
為 仁史 72 共 新
浦野が安定した戦い。維新支持層の9割近くを固め、自民支持層のおよそ2割もまとめた。加納は自民や公明支持層の

取り込み拡大が課題。為は政権批判票の上積みを図る。

16区(公)
〈堺市堺、東、北区〉
森山 浩行 50〇立 前
北側 一雄 68 公 前因
西脇 京子 49 N 新
北側が公明支持層に加え、自民支持層の6割を固めて手強い戦い。森山は立民支持層の9割、共産支持層の7割をそれぞれまとめて追い上げに懸命。西脇は党勢拡大を図る。

17区(維)
〈堺市中区、南区〉
森 流星 38 共 新
馬場 伸幸 56〇維 前
岡下 昌平 46〇自◎前因
馬場が高い知名度と組織力で先行。維新支持層の8割を固めて自民支持層の2割超を固めた。岡下は自民、公明支持層の7割近くをまとめて巻き返しをかける。森は立民支持層の拡大に期待。

18区(維)
〈岸和田市、泉大津市など〉
遠藤 敬 53〇維 前
神谷 昇 72〇自◎前因
川戸 康嗣 46〇立 新
望月 亮佑 29 共 新
遠藤が知名度と組織力で幅広い世代の支持を集め、安定した戦い。神谷は6割にとどまる自民支持層の拡大が課題。川戸、望月は政権批判票の取り込みを狙う。

19区(維)
〈泉佐野市、貝塚市など〉
北村 みき 55 共 新
谷川 とむ 45〇自◎前因
伊東 信久 57〇維 元
長安 豊 53〇立 元
優位に立つ伊東を谷川が追い上げる。

比例 定数28

維新、8議席を射程に

自民は10議席をうかがう。立民は5議席を下回る可能性があり、公明は3議席を固めた。前回5議席だった維新は8議席が射程に入った。共産は前回と同様の2議席を確保する見通しだ。

【自 民】①奥野信亮77前②柳本顕47新③大岡敏孝49前④上野賢一郎56前⑤武村展英49前⑥小寺裕雄61前⑦勝目康47新⑧繁本護48前⑨木村弥生56前⑩田中英之51前⑪本田太郎47前⑫大西宏幸54前⑬左藤章70前⑭中山泰秀51前⑮渡嘉敷奈緒美59前⑯高麗啓

赤羽、安定した戦い

兵庫

1区(自)
〈神戸市中央、灘、東灘区〉
木原功仁哉 37 無 新
高橋 進吾 53 無 新
井坂 信彦 47〇立 元
一谷 勇一郎 46〇維 新
盛山 正仁 67〇自◎前因
4度目の対決となる井坂と盛山が激しく争う。井坂は野党支持層の5割、盛山は与党支持層の6割を固めた。一谷は維新支持層の広がりを目指し。高橋と木原は支持拡大が課題。

2区(公)
〈神戸市兵庫、北、長田区など〉
船川 治郎 54〇立 新
赤羽 一嘉 63 公 前因
宮野 鶴生 64 共 新
赤羽が自民支持層の6割、公明支持層の9割強を固め安定した戦い。前回無所属で敗れた船川は野党支持層の4割をまとめ、巻き返しをかける。宮野は埋没回避に全力。

3区(自)
〈神戸市須磨、垂水区〉
和田有一朗 57〇維 新
佐藤 泰樹 50〇国 新
関 芳弘 56〇自◎前因
赤田 勝紀 54 共 新
関が与党支持層の8割弱をまとめリード。和田は県議の活動実績を訴え、維新支持層への浸透拡大を目指す。神戸市議を務めた赤田は追い上げに懸命。佐藤は独自の戦い。

4区(自)
〈神戸市西区、西脇市、三木市など〉
今泉 真緒 42〇立 新
赤木 正幸 46〇維 新
藤井比早之 50〇自 前因
藤井が安定した戦い。内閣府副大臣などの実績を訴えて与党支持層の8割をまとめ、追い上げに懸命。赤木は維新支持層などへの浸透に腐心。

5区(自)
〈三田市、豊岡市、丹波篠山市など〉
遠藤 良太 36〇維 新
梶原 康弘 65〇立 元
谷 公一 69〇自◎前因
谷と梶原が6度目の対決で激しく競り合う。谷は与党支持層の7割、梶原は立民支持層の8割をそれぞれ固めた。遠藤は維新支持層の7割をまとめ、追い上げる。

6区(自)
〈伊丹市、宝塚市、川西市の一部〉
桜井 周 51〇立 前
大串 正樹 55〇自 前因
市村浩一郎 57〇維 元
大串、桜井、市村が競り合う。大串は与党支持層の7割、桜井は立民支持層の

は政権批判票の上積みを狙う。北村は独自の戦い。

8割をそれぞれ固めた。市村は維新支持層の7割強をまとめ、自民支持層の切り崩しも狙う。

7区(自)
〈西宮市の一部、芦屋市〉
安田 真理 43〇立 新
山田 賢司 55〇自◎前
三木 圭恵 55〇維 元
優位に立つ山田を三木と安田が追い上げる。山田は与党支持層の7割近くを固めた。三木は維新支持層のほぼ7割をまとめ、自民支持層への浸透も狙う。安田は陣営引き締め躍起。

8区(公)
〈尼崎市〉
辻 惠 73〇れ 元
小村 潤 46〇共 新
中野 洋昌 43 公 前因
中野が公明支持層の9割、自民支持層の5割強を固めてリード。小村は野党支持層の3割をまとめた。自公政権への批判票を取り込み、追い上げに懸命。辻は支持拡大が課題。

9区(自)
〈明石市、淡路島の3市〉
西村 康徳 59〇自◎前因
福原由加利 34 共 新
西村が安定した戦い。新型コロナウイルス対応などの実績を訴え、自民支持層の9割近くをまとめ、立民支持層の2割強にも食い込む。福原は5割にとどまる立民支持層などの取り込みが課題。

10区(自)
〈古川市、高砂市、加古郡〉
堀井 健智 54〇維 新
隠樹 圭子 50〇立 新
渡海紀三朗 73 自 前因
渡海が知名度と組織力で先行する。与党支持層のほぼ8割を固めた。隠樹は野党支持層のおよそ5割をまとめるも、支持拡大が課題。堀井は陣営引き締め躍起。

11区(自)
〈姫路市の旧市部〉
住吉 寛紀 36〇維 新
松本 剛明 62〇自◎前因
太田 清幸 66 共 新
松本が後援会組織を固め手強い選挙。自民支持層の8割近く、公明支持層の7割弱をまとめた。住吉は野党支持層の4割強をまとめるも、支持拡大が課題。太田は浸透に腐心。

12区(自)
〈相生市、たつの市、赤穂市など〉
池畑浩太郎 47〇維 新
山口 壮 67〇自◎前因
酒井 孝典 61〇立 新
山口が安定した戦いで池畑、酒井に先行する。山口は自民支持層の7割強、公明支持層の8割をそれぞれまとめた。池畑、酒井はいずれも野党支持層の取り込み拡大が課題。

奈良

高市、知名度生かし盤石

1区(自)
〈奈良市の旧市部、生駒市〉
馬淵 澄夫 61〇立 前
小林 茂樹 57〇自◎前因
前川 清成 58〇維 新
優位に立つ馬淵を小林が追い上げる。馬淵は立民支持層の9割、共産支持層の8割を固めた。小林は与党支持層の7割をまとめた。前川は維新支持層の拡大が課題。

2区(自)
〈大和郡山市、天理市など〉
高市 早苗 60〇自 前因
猪奥 美里 41〇立 新
宮本 次郎 46 共 新
高市が知名度と組織力を背景に盤石の戦い。支持基盤の自民、公明に加え、維新支持層の4割に食い込む。立民支持層の8割を固めた猪奥は政権批判票の上積みを狙う。宮本は巻き返しをかける。

3区(自)
〈橿原市、大和高田市、桜井市など〉
西川 正克 63 共 新
田野瀬太道 47 無 前
高見 省次 61 無 新
加藤 孝 43 N 新
自民を離近くした無所属の田野瀬が自民支持層の7割近くを固め、手強い戦い。西川は立民支持層の4割強をまとめ、政権批判票の上積みを狙う。高見は浸透に腐心。

和歌山

岸本が独走

1区(希)
〈和歌山市〉
岸本 周平 65〇国 前
門 博文 56〇自◎前因
岸本と門の4回目の対決は一騎打ち。政権批判票をまんべんなく集め、自民支持層の3割にも浸透する岸本が独走。過去3度、比例復活の門は陣営の引き締め躍起。

2区(自)
〈海南市、橋本市、紀の川市など〉
遠西 愛美 37 N 新
石田 真敏 69〇自 前因
藤井 幹雄 60〇立 新
所 順子 72〇維 新
岸本が知名度と組織力で安定した戦い。自民支持層の9割近く、公明支持層の8割を固めた。藤井は知名度上昇に向けて巻き返しをかける。所は維新支持層を中心に浸透を図る。

3区(自)
〈新宮市、田辺市など〉
本間 奈々 52 諸 新
二階 俊博 82 自 前因
畑野 良弘 61 共 新
根来 英樹 51 無 新
二階は自民幹事長を退いたものの、地盤は安定。与党支持層の8割近くを固めた。野党統一候補である共産の畑野は立民支持層の取り込みも図る。本間、根来は浸透に腐心。

47※新①足立康史56※前②池下卓46※新③中司宏65※新④藤田文武40※前⑤岩谷良平41※新⑥青柳仁士42※新⑦浦野靖人48※前⑧馬場伸幸56※前⑨遠藤敬53※前⑩伊東信久57※元⑪一谷勇一郎46※新⑫和田有一朗57※新⑬赤木正幸46※新⑭遠藤良太36※新⑮市村浩一郎57※元⑯三木圭恵55※元⑰堀井健智54※新⑱住吉寛紀36※新⑲池畑浩太郎47※新⑲前川清成58※新⑲所順子72※新
【国 民】①岸本周平65※前①斎藤アレックス36※新①佐藤泰樹50※新①前原誠司59※前
【れいわ】①高井崇志52※前①中辰哉45※新①大石晃子44※新①西川弘城64※新①辻恵73※元①中野洋昌43※前
【社 民】①大橋裕子48※新
【N 党】①日高千穂42※新